



PFOS等を含む処理水の放出に対し要請

去る9月8日、9月定例会にて「米軍普天間飛行場内におけるPFOS等を含む処理水の放出に対する抗議決議及び意見書」が全会一致で可決され、9月9日、議長及び基地関係特別委員会正副委員長が県内関係機関へ直接要請を行いました。(意見書は11頁参照)

ぎのわん 第121号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098)893-4411(内5621)
印刷株式会社 沖産業

市議会から市長へ政策等を提言

市民の皆さまより頂いた御意見を市議会で協議し、9月29日、市長へ政策等の提言を行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ政策等の提言書を手交する議長及び議員(令和3年9月29日)

定例会の経過

9月	1日	議会運営委員会
	3日	基地関係特別委員会
	8日	案件上程、説明、議会運営委員会
	10日	上程案件に対する質疑、委員会付託、各派代表者会議
	13~15日	各常任委員会議案審査
	16日	新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会
	17日	中間表決/一般質問
	21~28日	一般質問(質問者21名)
	27日	福祉教育常任委員会、議会改革に関する調査特別委員会
	28日	全員協議会
29日	各常任委員会の審査報告及び表決	

令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)を全会一致で可決

9月 定例会

会期 9月8日~9月29日

第439回宜野湾市議会定例会は、9月8日から9月29日までの22日間の会期で開かれました。

今定例会は、宜野湾市個人情報保護条例及び宜野湾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について、宜野湾市税条例の一部を改正する条例について、宜野湾市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について、普天間小学校校舎・水泳プール増改築工事(建築第2工区)請負契約についてを含む35件にわたる議案等が審議され、21名の議員による一般質問も行われました。

市長へ政策等を提言

本市議会においては、議会基本条例第9条に基づき、本市議会6回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しました。本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染防止対策のため市民の皆様の健康と安全を最優先に考え、会場での開催に代え、インターネット等を活用した議会報告及び御意見の聴取とさせていただきます。令和3年4月10日から30日の21日間で56件の市政等に関するさまざまな御意見、御要望を頂き、市議会として調査、協議を行った上で9月29日、市長へ政策提言及び申し送りいたしました。(1頁参照)

市議会からの政策等の提言について

1. サンエーV21食品館佐真下店前丁字路の安全対策について

サンエーV21食品館佐真下店前の丁字路は、時間帯によっては交通量が増加するが、横断歩道を渡るうとする歩行者がいても車両等が止まらず、交通事故が懸念される。当該箇所への信号機設置については、平成30年12月に宜野湾署へ要望したと伺っているが、設置されるまでの間、歩行者が横断歩道を渡る際にボタンを押すことで光等により運転手に歩行者の存在を知らせる装置を設置するなど、安全対策を行っていただきたい。

2. 野嵩第一公園へのスケートボードパーク整備について

現在、本市でスケートボードの利用が可能な箇所については、本市東側にある「いこいの市民パーク」または、西側の海浜公園内園路の一部となっており、今後、海浜公園内にスケートボード施設の設置が計画されていると認識しているが、野嵩、新城、普天間地区等にお住まいの方から、本市北側へのスケートボードパーク設置に関する要望を多数伺っている。

については、現在整備中の野嵩第一公園内で住宅への騒音が及ばない箇所への施設整備または園路等の整備によりスケートボードも利用できる場所を設けるよう検討いただきたい。

3. 火葬場建設について

火葬場建設については、以前に5市町村(宜野湾市、北谷町、西原町、中城村、北中城村)からなる建設検討委員会にて検討がなされたが、財源確保の問題や、候補地からの反対もあり、結局合意には至らなかった。しかし、本市を含め近隣市町村には火葬場が少なく、市民の負担が大きい現状がある。

については、近隣市町村との協議の場を設け、火葬場建設に向けた取組を推進すること、また建設までの間、市民の負担軽減への取組を行っていただきたい。

頂いた御意見及び市議会からの回答(申し送り事項より一部抜粋)

頂いた御意見	市議会からの回答(市長への申し送り事項)
米軍機の騒音値は、8箇所の騒音測定器で数値化されているとおもうが、騒音値をリアルタイムで市役所や市HPで見れるようにしてほしい。	米軍機による騒音は、市民の大きな関心事であることから、議会としても市ホームページ等への騒音値のリアルタイム表示について、調査・研究を行ってまいります。
沖縄市道路通報アプリのような市民が市内の不具合等を通報できるようなのがあればべんりだとおもいます。	御意見を当局に申し送るとともに、沖縄市の事例を研究し、本市でも同様の取組ができないか検討するよう申し入れてまいります。
市道11号線から宜野湾中へは通学路として可能なのか? グランド側は草木が生い茂り景観的にも、ハブなどの生物も良い住処になりうるのでは裏門として整備をして頂きたい。	福祉教育分科会にて現場視察を行い、現在宜野湾中学校グラウンドは拡張工事が計画され、今年度設計、次年度工事の予定となっていることを確認しました。拡張後は約12メートルほど宜野湾11号側に広がります。グラウンドの拡張工事に伴い宜野湾11号側の防球ネット等を整備する予定であり、裏門については防犯等の観点から現在学校側と協議中であることも確認しました。宜野湾11号側にも裏門を設置していただきたいという市民の意見も協議の検討材料にさせていただきたいと申し送りさせていただきます。



一般質問

今定例会は、21名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

○市	○副	○教	○上	○総	○企	○基	○福	○健	○市	○建	○教	○指	○消
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
松川	和田	知念	島袋	伊波	安藤	米須	岡田	崎間	国吉	石川	嘉手納	又吉	濱川
正則	敬悟	春美	清松	保勝	良清	洋代	賢	博	孝博	康成	貴子	直正	秀雄

議会会議録検索システムのURL
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html>
※9月定例会の内容は12月9日(木)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。



キャッシュレス推進の取組について



真喜志晃一 議員

◎議員 初当選から三年間連続十三回、様々な角度からキャッシュレス推進をお願いしてきた。また、商工会のメンバーとして市内商工業者が潤う環境をつくる努力もしてきた。今回のクーポン&キャッシュレス推進事業について、委託業者の応募は何社あったか伺いたい。

◎市民経済部長 応募事業者は六社であった。

◎議員 前回の六月議会で換金スピードが速く複数の決済を導入する業者の選定を提案したが、どのような状況か伺う。

◎市民経済部長 議員からの提案も業者選定の評価の参考とした。受託業者において、換金申請から十日ほどで振込が可能である。また、応募事業者の中で複数の決済手段の提案はなく、各事業者ともペイメントの提案であった。

◎議員 市民の利便性、事業所の新規顧客獲得のため本事業ホームページで、参加店舗の地図表示は可能か。

◎市民経済部長

事業者と協議し、分かりやすいサイトづくりを努めてまいります。

その他の主な質問

- 留守番電話以外での基地被害110番の設置について
- GIGAスクールの取組について
- 市公式YouTubeチャンネルの活用について



録画映像はこちらからご覧下さい。

ウチナーグチの普及促進について



山城康弘 議員

◎議員 ウチナーグチの普及促進計画、あるいは現場での取組について伺う。

◎指導部長 小学校では国語や総合的な学習の授業でしまくとぅばに触れ、中学校では国語の授業で補助教材を活用した学習を行い、児童生徒の発達段階に応じ、郷土の文化を学んでいる。また、しまくとぅばの日に向けた取組として、関係する本のコーナーを図書館に設置している。

◎議員 普及促進活動を行う民間団体への支援について伺いたい。

◎指導部長 「うちなあくち部」が所属する文化協会へ補助金を交付するとともに、中央公民館登録サークル「市うちなあくち会」の生涯学習フェスティバルでの普及活動に協力している。

◎議員 学校現場での授業の導入、普及活動を行う民間団体への支援、県との連携、これらの課題を一つ一つ解決していくことで子供たちがウチナーグチに興味を持つ環境がつけられ、普及につながるのでしっかりと取り組んでいきたい。

その他の主な質問

- 児童健全育成事業補助金交付状況について
- 学校現場での生理用品配布の支援策について
- 放置車両の対応方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス 感染予防対策及び 経済支援策について



知 念 秀 明 議員

◎議員 宜野湾マリナー内でマリネレジャー事業を行っている市内事業者と意見交換を行っていると思うが、その内容を伺いたい。

◎市民経済部長 今年五月に知念議員同席のもと実施した意見交換で、コロナ禍により売上げが減少している一方、維持管理の固定費が発生しており、経営維持のため支援の要望があった。

◎議員 コロナ前、三〜四千万円あった売上げが今年は四十六万円という事業者もあった。厳しい実態が把握できたと思うが支援内容を伺う。

◎市民経済部長 経営維持を目的に、一業者当たり法人二十万円、個人十万円の支援金を四十事業者に対し、合計五百五十万円支給した。

◎議員 宜野湾市民にきれいな海を知っていたため、市民のマリネレジャー体験の料金を補助する事業がでないか伺う。

◎市民経済部長

県の観光体験支援事業もあることから併用可能か、また新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、事業化できるタイミング等を調査研究してまいりたい。

その他の主な質問

- ・都市計画決定後、未着手の道路及び公園について
- ・市職員配布パソコン等のデータ取扱いについて
- ・沖縄振興特別推進市町村交付金関連事業の今後の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

スケートボードができる 環境の整備について



宮 城 克 議員

◎議員 去る八月十一日に市長及び教育長へスケートボード環境整備に関わる政策等について要請を行ったが、見解を伺いたい。

◎指導部長 スペースの確保や安全確保、指導者不足の状況から学校敷地内への整備は厳しい。

◎総務部長 安全上の観点から市役所駐車場への整備は適さないものと考ええる。

◎建設部長 海浜公園へは整備予定であるが、安全管理等のため既存公園への整備は厳しい。

◎議員 中学校の部活動等で学校施設の一部を練習場として開放している事例があるか伺う。

◎指導部長

現時点で県内に事例はない。

◎議員 人間関係の大切さ等を学ぶ環境を整備することが我々の責務と考えるが、いかがか。

◎指導部長 部活動は教育課程外だが、学校の教育活動の一環として関連が図られ、生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備がうたわれている。新たな部活動の設置は、各学校長の判断で可能と考える。

その他の主な質問

- ・暴力や虐待から子供と女性を守る拠点整備について
- ・婚姻届を提出する夫婦に対するサービスについて
- ・市庁舎1階ロビー及び中庭の憩いの場としての整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

マイナンバーカード 普及促進について



石 川 慶 議員

◎議員 旧ろうきん跡地にマイナンバーカードセンターの設置の経緯を伺う。

◎総務部長 令和四年度末までにおおむね全ての国民がマイナンバーカードを取得する施策を国が打ち出しており、本市も令和二年度に入り申請、交付が大幅に伸びたため、令和三年八月より宜野湾市マイナンバーカードセンターを設置している。

◎議員 センター設置後の本庁空きスペースを利用して、マイナンバーカードを利用したおみやみコーナーの設置を行っていただきたい。

◎総務部長 おみやみコーナーの設置については五月より鋭意検討している。本市においては全ての手続きを一元化するワンストップ型ではなく、必要な手続きの案内、各種申請書の作成支援を行う方法を検討しており、提言のあったマイナンバーカードを利用した形についても検討したい。

◎議員 遺族を亡くし疲弊した状態での各種手続は困難なので、ぜひ設置していただきた

い。

その他の主な質問

- ・自治会の現状と今後の支援及び活性化に向けた取組について
- ・公園整備について
- ・大山地区土地区画整理事業の進捗と農業支援について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市民参加による 創作市民劇の再開 について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 平成四年から、延べ十四回上演された創作市民劇公演事業の目的及び市民の評価を伺う。

◎教育部長 市内各地の貴重な歴史や伝承、伝統文化、文化財等を題材に、地域の特色を生かした創作市民劇を公演することにより、住んでいる地域に関心と誇りを持ち、芸術文化の創造と地域おこし及び人材育成を目的に実施し、来場した市民に行ったアンケートでは八割以上の方が満足との高い評価をいただいた。

◎議員 演劇の経験がない一般市民が出演する市民参加型の市民劇で、私も高く評価している。市民の幸福度の向上にも寄与するものなので、今後、感動的な市民劇を再開していただきたい。

◎教育部長 自治会から市民創作劇を通して地域が活性化した、地域力が高まった等の意見もいただいているので、市の特色を生かせる、市民参加型の事業ができればと考える。

◎議員 いろいろ苦労もあると思うが、実現に向けて取り組んでほしい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・小中学校における新型コロナウイルス感染症対策とオンライン授業等の実施について
- ・固定資産税(土地)の課税額の算定について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山学校給食センター 統廃合計画について



宮城 司 議員

◎議員 二〇一九年の行財政改革の一環である、大山学校給食センター統廃合計画の現状を伺う。

◎指導部長 供用開始以来三十年が経過し施設設備の老朽化も進み、現在の学校衛生管理基準を満たすのは大変厳しい状況である。安心・安全な学校給食を提供するために、最新設備のごろも学校給食センターへ機能移転することが最善策と考え、統合に向けて取り組んでいる。

◎議員 保護者への説明会は緊急事態宣言等により開催を見送っているが、今後の対策を伺う。

◎指導部長 統合を一年延期し、令和五年度からの統合に向けて取り組んでおり、感染状況が落ち着き次第説明会を開催する予定である。

◎議員 統合による財政的効果の見込額を伺う。

◎指導部長 五年間の調理業務委託料は、統合により約七千万円の財政効果を見込んでいる。

◎議員 統合延期期間中の衛生面の対策を伺う。

◎指導部長 学校衛生管理基準を遵守し、安心、安全な学校給食の提供に努めていきたい。

その他の主な質問

- ・基地返還跡地転用推進事業について
- ・GIGAスクール構想及び教育環境整備事業について
- ・里道管理の在り方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

「生理の貧困」生理用品の 配布や支援策について



屋良千枝美 議員

◎議員 「生理の貧困」の問題の中で善意の輪が広がり、多くの生理用品の寄贈があった。寄贈してくれた団体や企業の思い、また学校現場への配布状況について伺う。

◎指導部長 生理用品で困っている児童生徒が安心して学校に通えるよう活用してほしいとの思いを受け、小学校は五・六年生、中学校では全学年の女子トイレの個室に返却不要な生理用品を常備し、安心して使えるようにしている。

◎議員 保護者からティッシュや石けんを学校に提出していただいているが、衛生用品の生理用ナプキンも提出物に含められないか伺う。

◎指導部長 女子児童生徒限定なので全員から一律に提出していただくのは難しいが、今後関係部局と調整してまいりたい。

◎議員 学校で生理のしくみを学び、女性の健康や精神状態を男女が理解する重要性をどのように考えるか。

◎指導部長 男女が体のしくみを理解し相手をいたわることの学びを継続していきたい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルスワクチン接種の状況について
- ・平和・基地行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

西海岸地域の交通渋滞について



濱元朝晴 議員

議員 宜野湾市の南の玄関口である宇地泊周辺の国道五十八号宜野湾バイパスの交通渋滞は、西海岸道路の整備に伴い車両の流入が増加し、道路の交通容量が不足していることが要因と考

建設部長 浦添北道路の拡張計画について伺う。浦添北道路二期線は、令和元年度に新規事業化され、沖縄総合事務局南部国道事務所において整備を推進している。令和三年度は、約十一億円の事業費が計上され、上下六車線

は、浦添西海岸地域における関連道路に関する課題を整理し、円滑な事業の実施に向けて各関係機関との調整を行うことを目的としており、本市についてはオプ

その他の主な質問

- 宇地泊第二土地区画整理事業について
新型コロナウイルス感染症対策及び支援策への対応について
県営大謝名団地周辺の環境整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

東京オリンピックにおける屋比久翔平選手の活躍と市民栄誉賞について



知名康司 議員

議員 宜野湾市民栄誉賞について伺う。企画部長 市民に希望と活力を与え、広く市民から敬愛され、本市の誇りとなる顕著な業績があった者に対し、栄誉をたたえる賞である。

議員 過去の受賞者について伺う。企画部長 第一号として、市民栄誉賞が制定された平成二十四年度に沖縄県民体育大会十連覇を達成した宜野湾市女子バスケットボールチームが受賞している。第二号として平成二十九年

市長 市民に勇気と感動を与え、本市の子供たちの目標となっている。子供たちが様々な分野で目標を達成してもらうことが市長として一番うれしい。屋比久選手

その他の主な質問

- 比屋良川公園整備事業の進捗状況について
市役所中庭の有効活用について
市道宜野湾11号の佐真下ゲート前から宜野湾区向けフェンス沿いの除草と街路灯の設置について



録画映像はこちらからご覧下さい。

都市計画道路三・四・七十一号普天間線の進捗状況について



呉屋等 議員

議員 今年度の計画と進捗率について伺う。建設部長 物件調査二件、補償一棟、用地購入三筆、進捗率は、二六・九%を見込んでいる。

議員 県からの交付金が要望額の半分も満たないことが事業の遅れの原因であるが、交付状況について伺う。建設部長 交付決定額は一億四千九百三十万円で、要望額の三七・五%の交付状況である。

議員 決定したことだと理解することだ

その他の主な質問

- 新型コロナウイルス感染症対策について
PPP・PFI事業の取組について
市民会館の施設整備事業とさらなるバリアフリー化について
防災行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

民生委員児童委員への 支援と取組について



宮城政司 議員

◎**議員** 市内の民生委員児童委員の定足数と実際の人数を伺う。

◎**福祉推進部長** 定数は百四十一名、実人数は百十七名で、委嘱率は八三％となっている。

◎**議員** 市の総合計画では令和六年度までに委嘱率九五・二％を目標として掲げているが、達成に向けた取組を伺う。

◎**福祉推進部長** 市や社会福祉協議会の広報紙、ホームページ等の募集案内に加え、今後、本市職員退職者や教職員退職者等への募集案内や、民生委員児童委員の活動内容の周知を図り、委嘱率向上に努めてまいりたい。

◎**議員** 行政、社協、自治会、民生委員児童委員、それぞれが役割を果たすことで、よりよい福祉が実現できると考える。そのような中で、

民生委員児童委員は、ほぼ実費負担のみで励んでいた。だいてる。ぜひ関係団体、関係者と連携し民生委員児童委員の待遇、環境がよくなるよう支援をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・ウチナー文化及び伝統行事の保存継承・普及促進について
- ・市道宜野湾11号の整備について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・基地行政について



録画映像はこちらからご覧下さい。

宜野湾市西海岸地域 音楽活性化等推進事業 について



平良真一 議員

◎**議員** 現施設の収容人数と新施設の規模、収容人数、施設概要について伺いたい。

◎**建設部長** 現在の屋外劇場の収容人数は四人収容で、新たな施設の収容人数は八千人規模である。施設の概要としては、舞台のほかに楽屋、打合室、シャワー室、陳列館等である。

◎**議員** 新しい施設は現在の二倍の八千人収容との説明だが、収容人数の増に関して具体的な計画を伺いたい。

◎**市民経済部長** 該施設は、音楽イベント中に感じる野外ならではの潮風や開放感、サンセットロケーション、壮大な花火など多彩な演出により、アーティストや観客にとって他の屋内施設とは異なった感動が味わえる施設である。新施設はより利便性が高く、音楽イベントが実施しやすくなるため、プロモーションを積極的にを行い、施設の稼働率を高めたい。

◎**議員** これまでは年に十件程度の利用だが新施設は収容が倍になるのでもっと取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染対策と支援策について
- ・宜野湾海浜公園施設等再編整備事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間飛行場から 派生する問題について



上里広幸 議員

◎**議員** 外来機の飛来や夜間の飛行、汚染水放出など基地負担が増えている。抗議、要請以外にも取組が必要だと考えるが、見解を伺いたい。

◎**基地政策部長** 政府、県、市を構成員とする普天間飛行場負担軽減推進会議及び同作業部会において具体的に協議を積み重ねていくことが危険性除去や基地負担軽減の実現に向けた道筋と考える。米国政府への要請や普天間飛行場司令官との意見交換等に継続して取り組みたい。

◎**議員** 普天間飛行場負担軽減推進会議及び同作業部会は開催が少なく、今年度は訪米要請行動も行っていない。市民の声を届けるため、県や政府へ会議の開催を求め、しっかりと開催していただきたい。

◎**市長** 推進会議や作業部会、普天間基地司令官との普天間ミーティング等の開催を求めているが、コロナ禍で機会が持てていない。開催に向け、継続して取り組みたい。

その他の主な質問

- ・市道の道路愛称名付与の推進について
- ・市道宜野湾11号の冠水原因と対策について
- ・愛知区まつぼっくり公園内の土砂災害について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市民防災事業について



桃原 朗 議員

◎議員 現在の自主防災組織の結成状況と今後の結成予定について伺いたい。

◎総務部長 令和二年度までに十七の自主防災組織が結成されており、令和三年度は六自治会から結成届を受理、認定を済ませており、今年度中には全自治会で結成される予定である。

◎議員 自治会における防災士数を伺う。

◎総務部長 令和三年八月末現在、合計で八十九名となっている。

◎議員 本員が住所を構えている普大間2区は、防災士がゼロであることから、本員も防災士講習の申込みをし、資格取得に向けて頑張ってもらいたい。そこで、防災士がいない自治会または自主防災組織へどのような支援を行っているのか伺う。

◎総務部長 防災士がいない自治会等については、県内または本市開催の防災士養成講座情報を周知し、市民の防災意識の向上に資する防災士の育成に努めてまいります。

その他の主な質問

- ・市税の在り方及び課税徴収誤りが市の財政に与える影響について
- ・西普天間住宅地区土地区画整理事業及び関連事業等について
- ・多文化共生推進事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

保育士試験対策事業について



栄田直樹 議員

◎議員 過去三年間の保育士試験対策講座受講者数と合格率について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成三十年度は、受験者数十八名のうち合格者一名で合格率五・六%、令和元年度は、受験者数三十名のうち合格者十名で合格率三三・三%、令和二年度は、受験者数二十一名のうち合格者五名で合格率二三・八%となっており、過去三年間の合格者の平均は二三・二%である。

◎議員 合格者の目標値について伺いたい。

◎福祉推進部長 令和元年度の全国の合格率が二三・八%であるため、全国並みの合格率を目標としている。今回、契約を受託している事業者は合格率の目標を二五%と設定している。

◎議員 当該事業はいつまで継続するか伺う。

◎福祉推進部長

保育士を確保するため、新たな取組を検討していることから、より効果的な事業実施を図りたい。

◎議員 保育士希望者に当該事業をしっかりと周知していただきたい。

その他の主な質問

- ・教職員のメンタルヘルスに関する現状と課題について
- ・待機児童対策の取組について
- ・普天間小学校前の交通安全対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

おくやみコーナー(ワンストップ)設置の進捗について



伊波一男 議員

◎議員 死亡に関する行政手続に大変時間がかかるのと伺った。死亡届の件数及び当該手続はこの課が関係し、何種類あるのか伺いたい。

◎市民経済部長 令和二年度に市民課で受理した死亡届出の件数は六百四十一件で、過去三年間の平均は六百五十五件である。関係する部署は市民課、国民健康保険課、介護長寿課などのおむね五課、三十五種類の手続が必要である。

◎議員 手続の期限について伺いたい。

◎市民経済部長 市民課における死亡届出は、お亡くなりになった日を含めて七日以内、その他の手続については、十四日以内、二年以内などの期限があるが、ほとんどの手続について速やかに手続をしていただいている。

◎議員 御遺族の方は、限られた時間内で各手続を行う。負担軽減のためにもおくやみコーナー設置を提案してきたが、進捗を伺いたい。

◎市民経済部長 令和三年度は試行期間として取り組み、令和四年度から本格実施してまいります。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策の取組について
- ・多子世帯の経済的負担軽減を目的とした第3子以降の給食費の全額補助について



録画映像はこちらからご覧下さい。

小学校での「浮いて待て」の実施について



又吉 亮 議員

◎議員 コロナ感染拡大防止を理由に着衣泳指導「浮いて待て」が中止となった件数を伺う。

◎指導部長 今年度は二校で二件中止となった。

◎議員 コロナ禍になり、海のレジャーが増え、水難事故が増えている。今年、浦添市と嘉手納町で水難事故があり、県内全域に「浮いて待て」を広げていく必要がある。そのためにも市内の教職員向けにその指導法についての研修を行うべきと考えるが、教育委員会から促してみてはいかがか。

◎指導部長 自分の身は自分で守るという事故の未然防止等の観点から、着衣泳指導「浮いて待て」の実施は有効と考える。今後、教職員、体育主任を対象に実務研修等を前向きに検討してまいりたい。

◎議員 指導者への研修の実施は、持続可能な防災教育へとつながる。これこそESD教育である。持続可能な社会のつくり手を育む教育を推進し、水難事故を減らす活動に協力いただきたい。

その他の主な質問

- ・介護予防・日常生活支援総合事業について
- ・自治会加入率について
- ・本市行政におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)推進について
- ・消防団員の処遇等について



録画映像はこちらからご覧下さい。

地域防災計画について



岸本一徳 議員

◎議員 地域防災計画と地区計画の違いを伺う。

◎総務部長 地域防災計画は防災のために市が処理すべき業務などを具体的に定める計画である。地区防災計画は地域住民や事業者などが協働、自発的に策定する計画であり、市の地域防災計画の一部となる。

◎議員 地区防災計画については全国で三千四百か所の策定事例があるが、本市の考えを伺う。

◎総務部長 策定に向けては、各自治会長を集め総務省職員による講演会を開催した経緯もある。また地区防災計画は自主防災組織などが自発的に策定する計画であり、地域コミュニティーの防災力の強化につながるため、地域へ策定の啓発を行いたいと考えている。

◎議員 阪神・淡路大震災を教訓に自主防災組織の組織化が進んだ。阪神・淡路大震災では地域住民に救出された方が八割に上り、地域住民の協力で瓦礫の下や倒壊した建物から被災者を救出した。そこが自主防災組織の淵源である。

その他の主な質問

- ・第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- ・交通安全対策について
- ・新型コロナウイルスワクチン接種と感染症対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

真栄原区内道路整備事業等について



平安座武志 議員

◎議員 市道真栄原十一号について、今年度用地取得の計画となっていると思うが、現在の用地取得件数及び物件補償件数、用地取得の優先順位を伺う。

◎建設部長 用地購入五筆、物件補償二件を予定している。優先順位については特に定めはないが、地権者の御意向にも配慮しながら補償交渉を進めてまいりたいと考えている。

◎議員 何人かの地権者から話を伺うと、交渉等の話はまだないということだが、一括交付金の減額等で遅れが生じているのか。

◎建設部長 用地取得予定の五件について、現在まだ全てに交渉していないが、今後交渉する予定である。

◎議員 市道真栄原十一号については、区画整理事業よりも道路整備事業のほうが早く進むと説明がなされており、何度も説明会を開催し、住民を説得して変更に至った事業であるため、今後も遅れないように事業を進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・有機フッ素化合物の処理方法等について
- ・救急出動体制の現状について



録画映像はこちらからご覧下さい。

米軍のPFOSを含む汚染水の強行放出について



桃原 功 議員

◎議員 PFOSを含む汚染水の処理方法を協議していた矢先、公共下水道に強行放出したことは絶対に許せる行為ではない。また含有量についても米軍の公表値と市の調査結果の数値に乖離があるので、市の下水道条例に明記される公共下水道に流してはいけないものにPFOSを追加すべきと考えるが、市の見解を伺う。

◎上下水道局長 PFOSについては下水道法においても排出基準が定められていないので条例への追加は困難であると考える。

◎議員 ストックホルム条約でPFOSの製造、使用が禁止されているが、国の法律整備は進んでない。下水道法で公共下水道管理者は特定事業場から公共下水道に排除される下水の水質基準を定めることができるのである、上下水道局長、あるいは市長の権限で「PFOS」を追加していただけないか。

◎市長 PFOSは本市だけの問題ではないと考える。県とも調整したい気持ちがあり、提言として受け止めてほしい。

その他の主な質問

- ・ヤングケアラー対策について
- ・スケートボード広場設置について
- ・道路損傷等通報アプリ導入の提案について



録画映像はこちらからご覧下さい。

9月定例会 主な議案審議経過

令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)

可決

予算の主な内容は、新型コロナウイルススワクチン接種事業、宜野湾マリン支援センター管理運営事業等により、十九億三千八百六十九万二千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、宜野湾マリン支援センター管理運営事業に関して、同センター売却の際の事業者選定方法について質疑がなされ、それに対し、施設売却の意図として施設のフレキシブルな活用という面があり、事業者の運営に当たっての工夫等にも着目したいと考えていることから、価格を含めて総合的に判断できるポイント方式での選定を検討しているとの答弁がなされた。

新型コロナウイルススワクチン接種事業における時間外勤務手当の増に関し、業務負荷の大きさが推察されるが、従事する職員に対しどのようなケアを行っているか質疑がなされ、これに対し、職員及び兼務職員の増を図って対応しているが、業務の多様さに加え、誰もが未経験の事業であるため、時間外勤務の増を余儀なくされている。また、土日勤務を行った場合には、可能な限り振替休日取得できるよう努めているとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致をもって原案のとおり可決された。

令和2年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

議案の主な内容は、令和二年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計の歳入歳出決算について議会の認定に付するものである。

委員会審査においては、歳入の県支出金に九億四千百二十二万円の収入未済が発生した理由について質疑がなされ、これに対し、橋梁上部工工事、橋梁下部工工事及び造成工事の繰越しを行ったためであり、橋梁工事の繰越しに関しては、基準改定に伴う積算の修正に不測の日数を要し、発注が遅れたことが主な原因である。

造成工事の繰越しに関しては、当初予定していた擁壁の造成工事について米軍との調整に時間を要したため、別の造成工事に切り替えたが、日数が不足したため繰越しを行ったとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致をもって認定された。

コロナ禍のもと子どもたちおよび女性の健康と学習用品を確保するため、学校等公的施設のトイレに生理用品を配備し、その予算化を求める要請

採択

陳情の主な内容は、コロナ禍のもと、経済的理由により、女性や子供たちの健康が脅かされることなぐ安心して学習できるように、必要な予算措置を行い、学校等公的施設のトイレの個室に返却不要の生理用品などを配備し、心や体の悩みを気兼ねなく相談できる環境を整備することを強く要請するとの内容である。

委員会審査では、学校トイレへの生理用品配備に対する教育委員会の方針について質疑がなされ、これに対し、今後予算要求し、財源の確保ができた場合は配備する方針であるとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、本陳情の趣旨に賛同し、全会一致をもって採択された。

米軍普天間飛行場内におけるPFOS等を含む処理水の放出に関する意見書

可決

去る八月二十六日、米海兵隊は、普天間飛行場内に貯蔵しているPFOS等を含む汚水について処理を行った上で公共下水道への放出を行った。

汚水の処理に当たっては、先月、米軍が公共下水道への放出計画を明らかにしており、米軍が提供したサンプルを関係機関で調査するなど、日米間で協議を行っている状況であったにもかかわらず、一方的に放出を強行したことは決して許されるものではない。

本市議会においても、去る七月三十日、臨時会で意見書及び決議を可決し、PFOS等を含む汚水を公共下水道や河川へ絶対に放出しないこと等を求めてきたが、放出が強行されたことに激しい怒りを禁じ得ない。

米軍は、沖縄県に対し放出を行う約三十分前にメールで通知したほか、処理水の安全性を主張しているが、浄化処理が確実になされていることを確認する手段は担保されておらず、対応を協議している最中に放出を行ったなどを鑑みても到底信頼できるものではない。

PFOSは、生物への蓄積性、発がん性の疑いのある化学物質として、廃絶に向けて国際的に規制されており、国内では製造・使用が原則禁止され、その含有廃棄物は厳格に保管、処理することが示されている。仮に適切に処理されたとしても、風評被害への懸念は残り、著しく市民への配慮に欠けると言わざるを得ない。

よって、本市議会は市民・県民の健康並びに安全で安心な生活を守る立場から、米軍普天間飛行場内におけるPFOS等を含む処理水の放出に強く抗議し、下記の事項を要請する。

記

- 一 環境中で分解されにくく、残留性の高いPFOS等を含む汚水を公共下水道や河川へ絶対に放出しないこと。
- 一 PFOS等を含む汚水は、従来どおり米軍の責任において焼却処理で行うこと。
- 一 泡消火剤は速やかにPFOS等を含まない代替品等へ替えること。
- 一 環境汚染につながる物質を含む泡消火剤や燃料等は法令等を遵守し厳格に管理すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和三年九月八日

沖縄県宜野湾市議会

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

可決

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。よって、国においては、令和四年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 一 令和四年度以降三年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針二〇二二」において、令和三年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 二 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 三 令和三年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和二年度と同額とする負担調整措置については、令和三年度限りとする。
- 四 令和三年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、さらなる延長は断じて行わないこと。
- 五 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税または地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和三年九月二十九日

沖縄県宜野湾市議会

国立病院の機能強化を求める意見書

可決

戦後最悪とされる新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、感染症対策のみならず日本の医療体制の脆弱さが浮き彫りとなった。いまだコロナ禍の終息が見えない中、医療従事者は、厳しい人員体制で心身ともに疲弊した状態で、休む間もなく患者の命と向き合っている。

一方で、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れることにより、その他疾病の患者の受診、入院が激減するなど病院経営を圧迫することから、民間医療機関では受入れに慎重にならざるを得ない実態がある。

国民の命と健康を守るには国の責務である。そのためにも全都道府県にネットワークを持つ、国立高度専門医療研究センター及び国立病院機構病院(以下「国立病院」と表記)の診療、研究に関する必要な経費に国費を投入し、新興感染症対策など採算の取れないセーフティネット系医療において中心的役割を果たすよう機能を強化することが、地域医療を守り、充実させることにつながる。

また、新型コロナウイルス感染症蔓延時においては、人工呼吸器やECMO(人工心臓装置)等医療機器や取り扱うスタッフ不足し、重症患者への対応が十分にできず、さらに現場では、マスクや個人防護服などの必要物品が欠乏し、大幅な人員不足の上に、十分な感染対策もできないまま患者対応をせざるを得ない状況であった。

このように、必要な人員、医療機器、物品が欠乏し、国民の命が救えないという状況はあってはならないことであり、国が責任を持って対策に取り組みることが必要である。

よって、国立病院の機能を強化し、憲法第二十五条に保障された国民の生存権及び国の社会的使命を果たすよう、下記の事項を強く要望する。

記

- 一 新型コロナウイルス等の感染症や大規模災害から国民の命を守るため、国立病院の機能を強化すること。
 - (一) 国の責任において、国立病院に「新興・再興感染症対策」に十分対応できる専門病床を設置し、人工呼吸器やECMO等の医療機器の整備を進めること。
 - (二) 「大規模災害」等の発生時においても、患者、国民に万全な医療が提供できるよう国立病院の機能強化を図ること。
- 二 国立病院の機能強化を図るために、医師、看護師をはじめ全ての職員を増員すること。
- 三 国立病院の機能強化に必要な財源は、国の責任で確保すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和三年九月二十九日

沖縄県宜野湾市議会

第439回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧（全会一致）

種 類	件 名	議決結果	種 類	件 名	議決結果	
議 案	令和3年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	認 定	令和2年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	
	令和3年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決		令和2年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	
	令和3年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決		廃止前の中頭地方視聴覚協議会規約第28条第3項に基づく精算事務の認定について	認 定	
	令和3年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	決議案	米軍普天間飛行場内におけるPFOS等を含む処理水の放出に対する抗議決議	原案可決	
	令和3年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決		意見書	米軍普天間飛行場内におけるPFOS等を含む処理水の放出に関する意見書	原案可決
	令和3年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決			コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決
	令和3年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	国立病院の機能強化を求める意見書		原案可決	
	宜野湾市個人情報保護条例及び宜野湾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	陳 情	国立病院の機能強化を求める陳情	採 択	
	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決		市産品奨励及び市内企業優先使用にかかる要請	採 択	
	宜野湾市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		県産品の優先使用について	採 択	
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	報 告	令和2年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告	
	観光客対応防災備蓄資機材倉庫購入に係る物品の取得について	同 意		令和2年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告	
	普天間小学校校舎・水泳プール増改築工事(建築第2工区)請負契約について	同 意		令和2年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告	
	令和2年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	報 告	令和3年度(令和2年度事業)宜野湾市教育委員会点検・評価報告について	報 告	
	令和2年度宜野湾市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定		令和2年度西普天間住宅地区造成工事(4工区)請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報 告	
令和2年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定					